

疫学（臨床）研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学大学院医学研究科
麻酔科学

【研究課題名】

経カテーテル的大動脈弁置換術における術後嘔気嘔吐発生に関するリスク因子の検討

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～2018年 1月 1日

【研究の意義・目的】

経カテーテル的大動脈弁置換術においては、近年早期回復プログラムを実践することで、在院日数を短縮させることが可能になってきております。しかし、術後嘔気嘔吐が発生すると在院日数の延長につながります。また経カテーテル的大動脈弁置換術での術後嘔気嘔吐発生について調査した研究は存在せず、その発生率・危険因子の現状などの実態を明らかにすることが本研究の目的です。得られた結果を活かすことで、今後、患者様により正確な情報提供が可能になるとともに、より安全かつ快適な麻酔管理に繋がるものと考えられます。

【研究の方法】

2016年1月1日から2017年2月20日までに手術室で経カテーテル的大動脈弁置換術を受けられた患者様が対象となります。電子麻酔記録および電子カルテを用いて、個人情報を含まない形で経カテーテル的大動脈弁置換術の記録・合併症の記録についてデータを収集し、統計解析を行うことで術後嘔気嘔吐の発生率やその危険因子を明らかにします。本研究による費用負担や新たな健康被害は一切ありません。また、下記にご連絡頂くことで、随時、本研究への参加を辞退することも可能です。

【研究組織】

研究代表者：大阪市立大学大学院医学研究科 麻酔科学 准教授 山田徳洪

【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者：大阪市立大学大学院医学研究科 麻酔科学 山田徳洪

住所：大阪市阿倍野区旭町1-5-7

電話：06-6645-2186

FAX：06-6645-2489

E-mail：tk078@med.osaka-cu.ac.jp